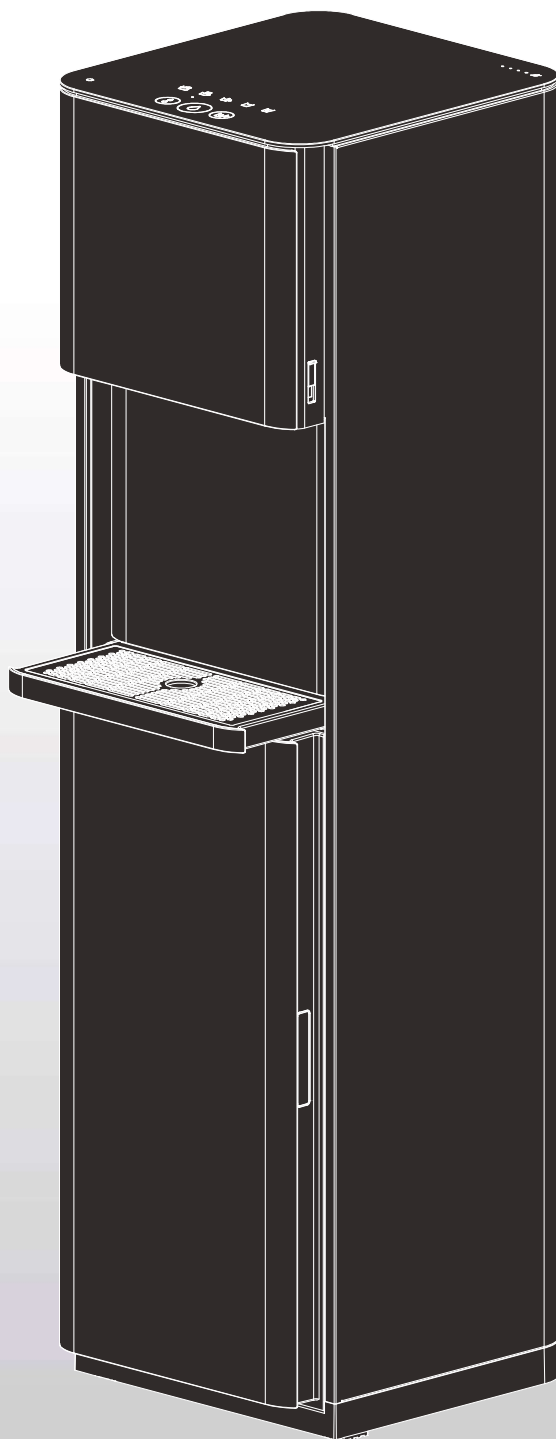


ウォーターサーバー 取扱説明書



型番 PW24D2L-PW-AW

もくじ

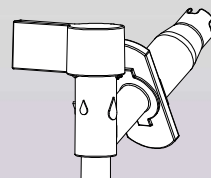
	ページ
●安全上の注意	1～2
●各部の名称	3～5
●製品仕様	6
●初回設置の手順	7～10
●使用方法	11～16
●定期的な清掃のお願い	17～18
●その他の注意点	19
●エラー表示	20
●故障かな!?と思ったら	21
●Q&A	22

**この「取扱説明書」は
設置前(電源を入れる前)に
必ずお読みください。**

付属品確認のお願い

☐ 取扱説明書：1部(本書)

☐ 非常用コック：1個



☐ 出水口清掃用ブラシ：1個



上記同梱物をご確認の上、欠品・破損等ございましたら、販売店または取扱店までご連絡ください。

この「取扱説明書」は、設置前に必ずお読みください

設置前によくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

安全上の注意(必ずお守りください)

お使いになる方や他の方への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みの上、正しくお使いください。

表示の説明		図記号の説明	
 警告	「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。	 禁止	「してはいけない(禁止)」を示します。
 注意	「軽傷を負うことや、家屋・家財等の損害が発生する可能性がある内容」を示します。	 指示	「しなければならない(指示)」を示します。

本製品は日本国内用に設計されています。規格の異なる海外では使用できません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.

■設置するときは

⚠ 警告(漏電・火災・怪我等の原因となります。)	
	●ウォーターサーバーは室内の直射日光が当たらない場所に設置する 機能の低下・漏電の原因になります。
	●床が丈夫で水平なところへ設置する 不安定な場所はウォーターサーバーが倒れる原因になります。
	●一度セットしたボトルを再度セットしない 衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの故障や水漏れの原因になります。
	●湿気の多い場所・水気のある場所で使うときはアース(接地)・漏電遮断器を取り付ける お近くの電気工事店へご相談ください。
⚠ 注意	
	●ウォーターサーバーを設置・移動する際は、製品の角等でけがをしないように注意する 手袋の着用をおすすめします。

■電源のプラグやコードは

⚠ 警告(感電・火災・火傷等の原因となります。)	
	●傷つけない・束ねない
	●定格 15A、交流 100V のコンセントを単独で使う
	●たこ足配線はしない
	●定期的に電源プラグに付いたほこりを乾いた布でふき取る
	●ぬれた手で電源プラグを抜き差しはしない
	●電源コードが傷んでいた場合は使用しない

安全上の注意(必ずお守りください)

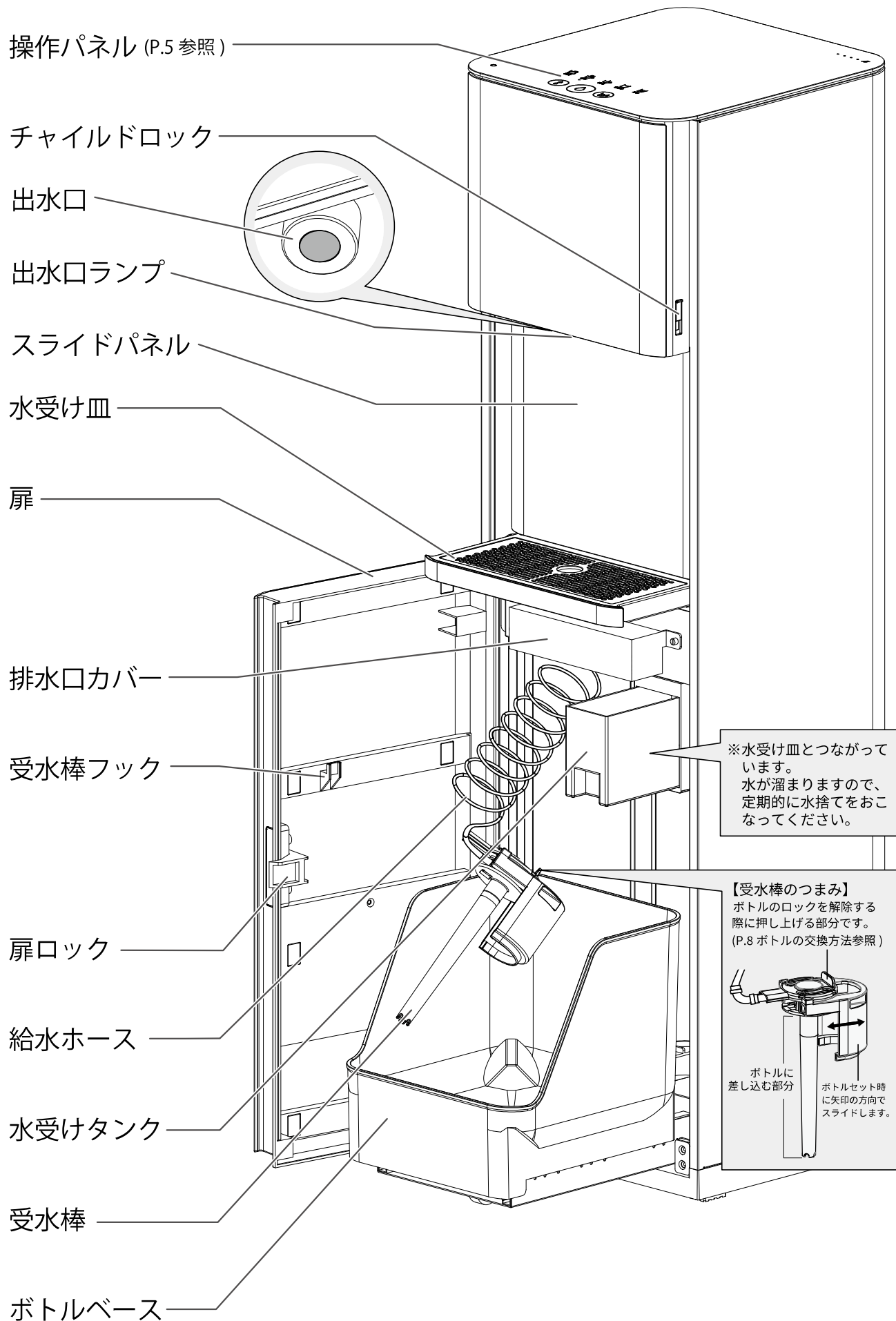
■お使いのときは

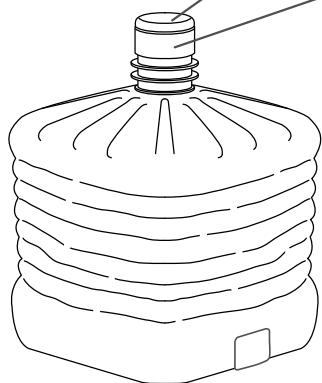
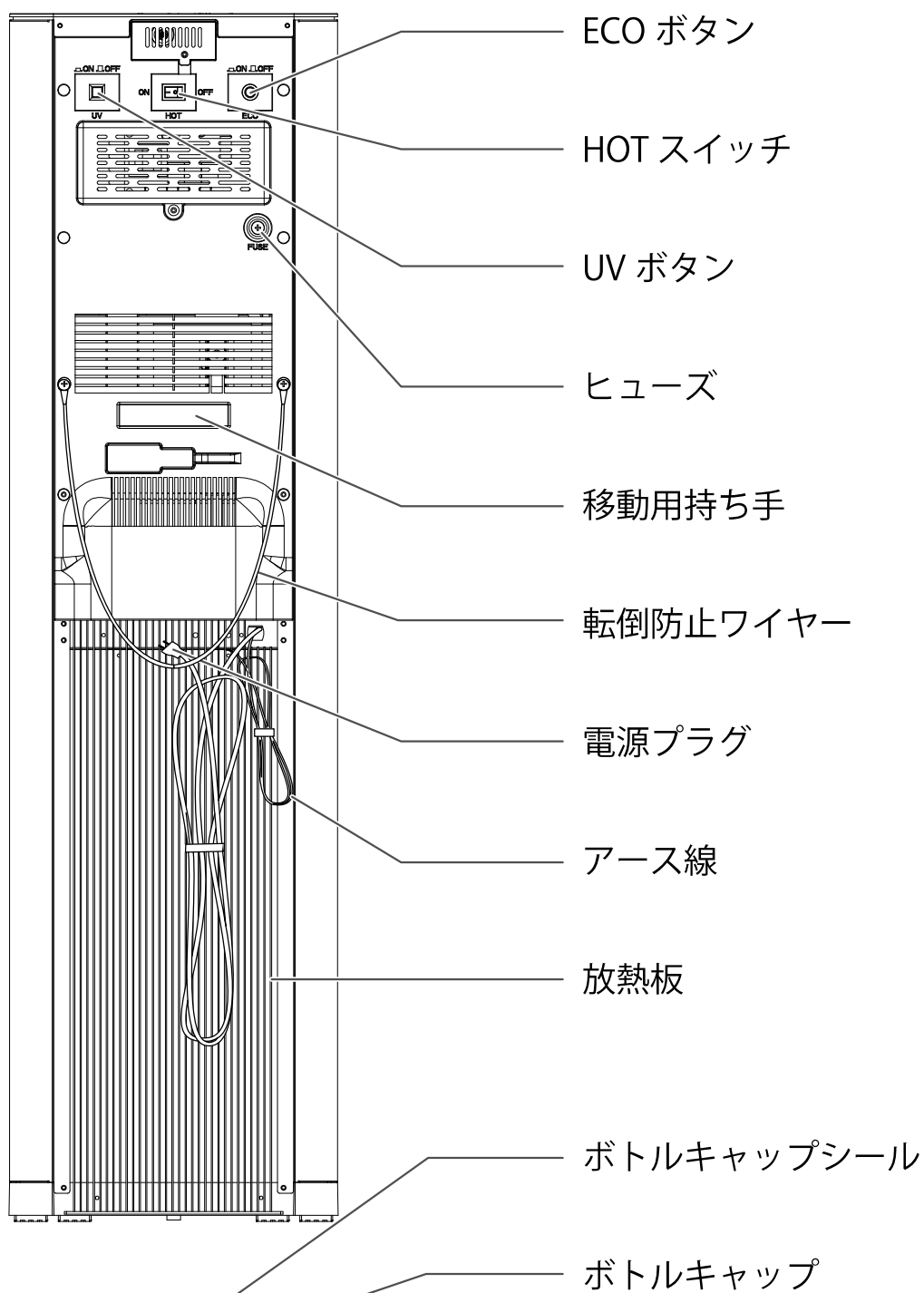
⚠ 警告(感電・火災・火傷等の原因となります。)	
❗	●温水の使用時は火傷に注意する お子様が温水に触れないように注意してください。
⊘	●排水口は通常使用しない 誤って使用すると水漏れや火傷の原因になります。特にお子様が排水口に触れないように注意してください。
⊘	●ガラスのコップに温水を注がない
⊘	●ウォーターサーバー背面の放熱板に触らない 高温により火傷の恐れがあります。
⊘	●分解・改造・修理をしない 衛生面に悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの故障や水漏れの原因になります。
❗	●水受け皿を押し込む時は指を挟まないよう注意する

■その他

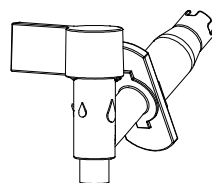
⚠ 注意	
❗	●ウォーターサーバー設置・移動後は1時間以上置いてから電源を入れる 冷蔵庫と同じで冷却触媒を安定させるための時間です。
❗	●ウォーターサーバーの背面・左右側面と壁の間は15 cm以上離して設置する 熱がこもり機器の機能が低下する恐れがあります。また静電気により壁・カーテンが黒く汚れる恐れがあります。
⊘	●ストーブ等の熱源の近くに設置しない 機器の変形・機能低下の原因になります。
❗	●初回はボトルをセット後、電源プラグをコンセントに差す
❗	●当社より配送されるボトルを使用する 他社ボトルを使用の場合、故障の原因になります。
⊘	●ウォーターサーバーの上に物を乗せない
⊘	●ウォーターサーバーのまわりに水に弱いものを置かない(電子機器・時計・革製品・書籍等) まわりに置いた物が故障・破損する恐れがあります。
❗	●HOT スイッチは必ず ON にした状態で使用する HOT スイッチが OFF の場合、本体内部が不衛生となり雑菌により臭いを発することがあります。
❗	●定期的に水受け皿・水受けタンクの水を捨て洗浄する 衛生面で悪影響を及ぼしたり、ウォーターサーバーの水漏れの原因になります。
❗	●定期的に放熱板の清掃をする 冷却効果が下がる恐れがあります。※火傷防止のため電源プラグをコンセントから抜き、熱を冷ましてから清掃をおこなってください。
❗	●冷水も温水も定期的に使用する 冷水・温水コックから定期的に出水することにより、各タンクの水が循環します。タンク内の水の滞留は避けてください。
⊘	●扉開閉時、扉の上部に手をかけない、ものを置かない、扉を強く開け閉めしない 本体の転倒および、扉が破損する恐れがあります。
❗	●扉開閉時やボトル交換の際にはけがに注意する
⊘	●水受け皿に手をつかない ウォーターサーバーに無理な力を加えると破損する恐れがあります。

各部の名称



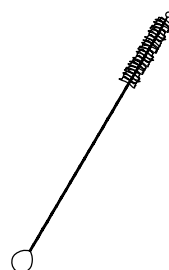


非常用コック

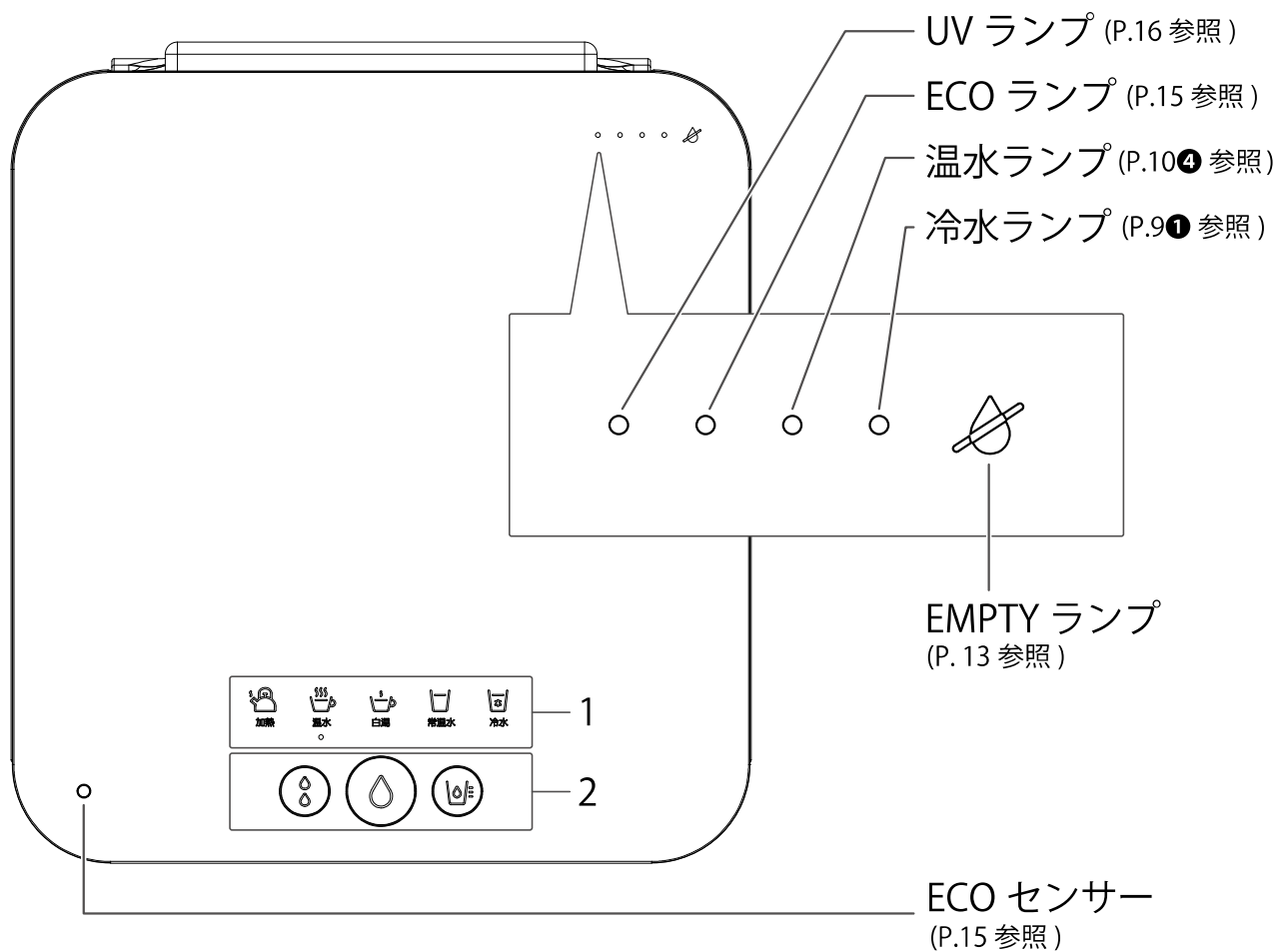


使用方法は別紙の説明書
をご参照ください。

出水口清掃用ブラシ



各部の名称(つづき)



操作パネル

1. タッチスイッチ (P.11,12 参照)

※スライドパネルを奥まで押すと点灯します。



加熱スイッチ

加熱



温水スイッチ

温水
○

(加熱完了ランプ)



白湯スイッチ

白湯



常温水スイッチ

常温水



冷水スイッチ

冷水

2. 押しボタン (P.12 参照)



連続出水ボタン



出水ボタン



定量出水ボタン

製品仕様

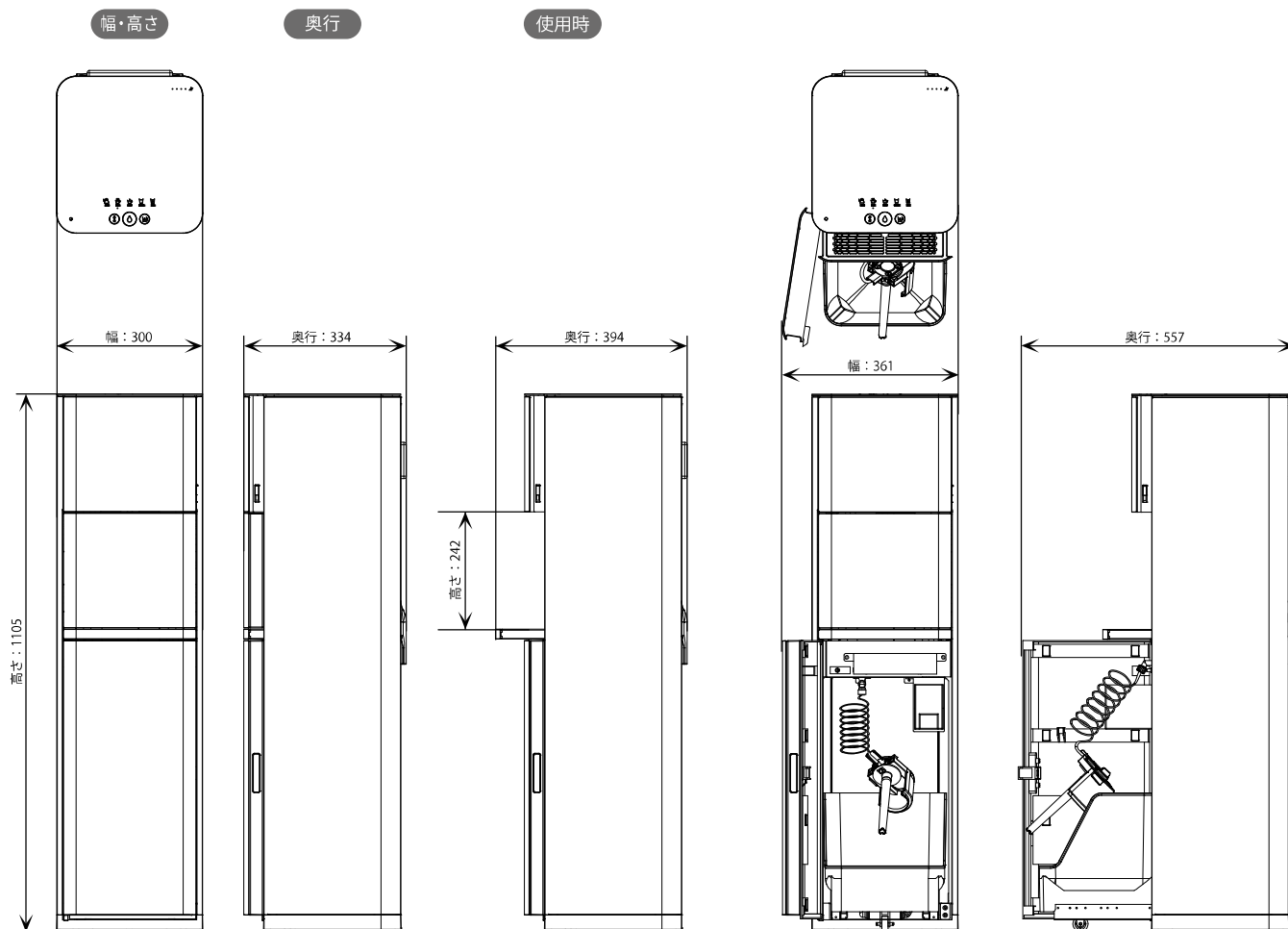
製品仕様一覧表

製品名	AURA Water Server (オーラウォーターサーバー)	
型番	PW24D2L-PW-AW	
本体寸法	高さ × 幅 × 奥行	1,105 mm × 300 mm × 334 mm
本体重量	25.1 kg	
定格電圧	AC100V 50 / 60Hz	
電源コード	1.7m	
定格消費電力	冷却	105W
	加熱	350W
材質	冷水タンク	ステンレス
	温水タンク	ステンレス
	本体パネル	前面：ABS / 側面：冷延鋼板
	出水口	ABS
給水方式	ボトル(キャップ上向き)下置き ポンプくみ上げ式	
冷水機能	タンク容量	1.8L
	出水温度	約 6℃
	方式	強制冷却式
温水機能	タンク容量	1.6L
	出水温度	温水：約 85℃ / 再加熱後：約 90℃ / 白湯：約 60℃
	方式	シーズヒーター
冷媒	R-134a	
温度過昇保護装置(安全装置)	バイメタル	
使用環境温度(推奨)	5℃～35℃	

製品寸法図

閉扉

開扉／本体ボトルベース引出し時



※ 製品改良のため、予告なく仕様を変更する場合があります。

[単位 :mm]

初回設置の手順

1 設置場所の確認

設置場所をご確認ください。

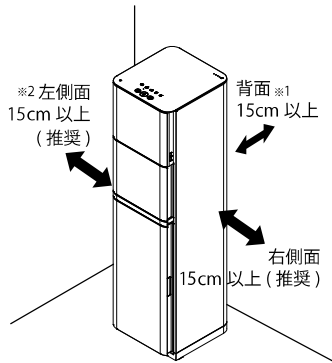
●設置に必要なスペース

正面	開放
背面※1	15 cm以上
左側※2	15 cm以上
右側	15 cm以上

※1 冷却性能の保持、電気焼け（壁変色）回避のため

※2 ボトルセット作業性の確保、反響・共振音回避のため

※ 設置状況により若干異なることがありますので余裕をとってください。



使用環境温度（推奨）

効率よくお水を冷やすためにも、製品を使用する環境温度は「5℃～35℃」をおすすめします。

○ 設置できる場所

- ・床が丈夫で水平なところ

✕ 設置できない場所

- ・傾斜がある場所
- ・床の強度が弱い場所（畳、クッションフロア、絨毯等）
- ・通路や防災機器（消火器）の使用を妨げる場所
- ・直射日光が当たる場所
- ・熱器具の近く
- ・水のかかる場所
- ・屋外

※床の素材によっては、跡がつくことがあります。気になる場合は市販の保護マット等をご使用ください。

⚠ 設置環境の注意

臭いの強いものの近くに設置すると、水ににおいが移る可能性があります。

芳香剤 洗剤 タバコ 線香 等

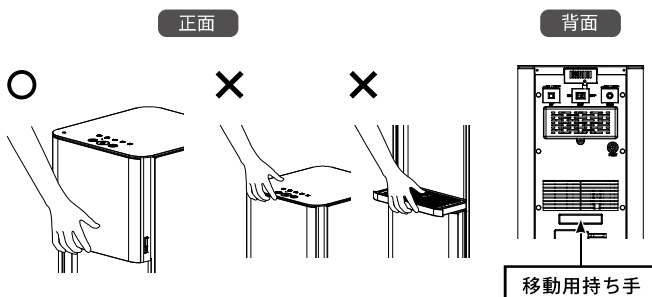
⚠ 移動時の注意

ウォーターサーバー移動時は、必ず正面の出水口横付近と背面の移動用持ち手をしっかり持っておこなってください。

正面は、スライドパネルを押してから出水口横付近を掴みます。

※破損の恐れがあるため、操作パネル部分や水受け皿下を持って移動しないでください。

※傷つきやすい床の上では、ウォーターサーバーを滑らせたり、引きずって移動させないでください。



⚠ 注意

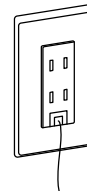
冷却触媒を安定させるため、ウォーターサーバーが届いてから1時間は電源を入れないでください。また移動したときも同様です。

2 アース線の取付方法

感電事故防止のために、アース線の取付けをおすすめします。

□電源コンセントにアース端子がある場合

アース線の先端をアース端子に取付けてください。現在ご使用中の電化製品（エアコン・冷蔵庫・電子レンジ・洗濯機等）と一緒に、アース端子を共用接続していただくこともできます。



□電源コンセントにアース端子がない場合

漏電の恐れがあるため取付けをお勧めします。お近くの電気工事店へご相談ください。

⚠ 注意

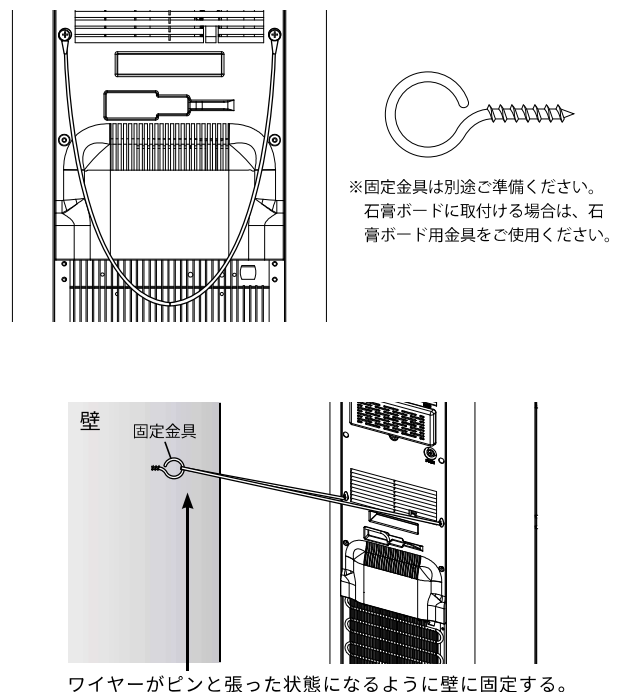
ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線とは共用接続しないでください。

3 転倒防止ワイヤーの取付方法

地震や振動による転倒を防止するため、ウォーターサーバー背面に付いている転倒防止ワイヤーを壁に取付けてご使用ください。

※すべての地震に対しての効果を保証するものではありません。

取付例



ワイヤーがピンと張った状態になるように壁に固定する。

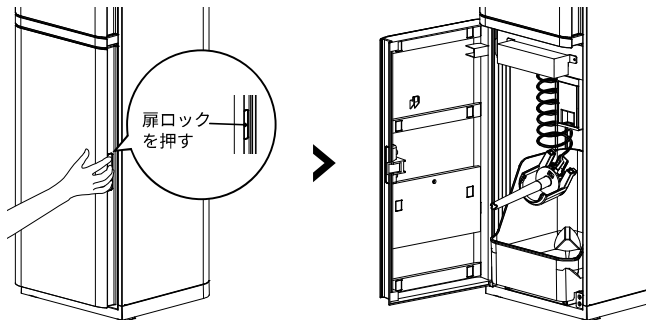
4

ボトルのセット

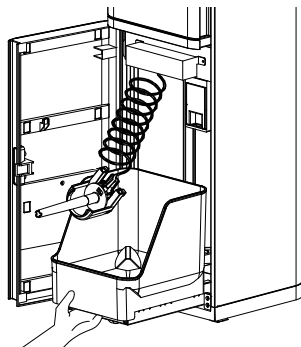
① 扉を開けます。

扉ロックを押し、手前に引くと開きます。

※ 扉開閉時には指を挟まないようにご注意ください。

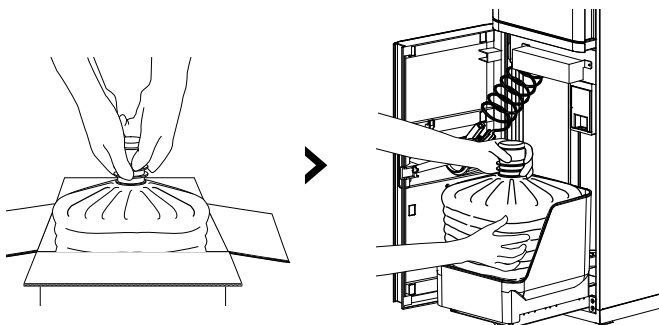


② ボトルベースを引き出します。

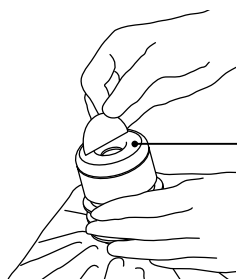


③ 箱からボトルを取り出します。

ボトルベースにボトルを乗せます。

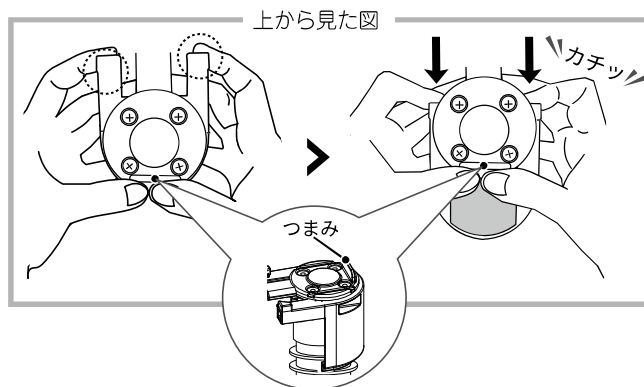


④ ボトルキャップシールをはがします。

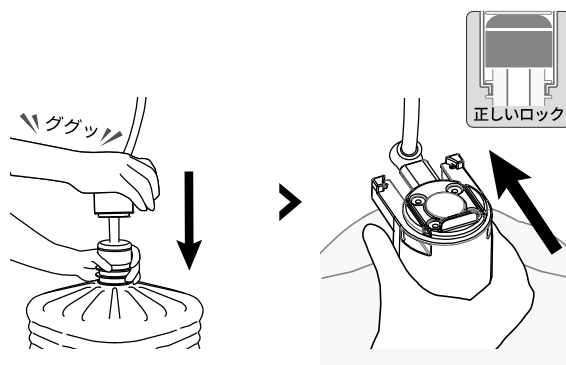


① ボトルのキャップは絶対に外さないでください。

⑤ 受水棒のロックを矢印の方向にスライドさせて解除します。

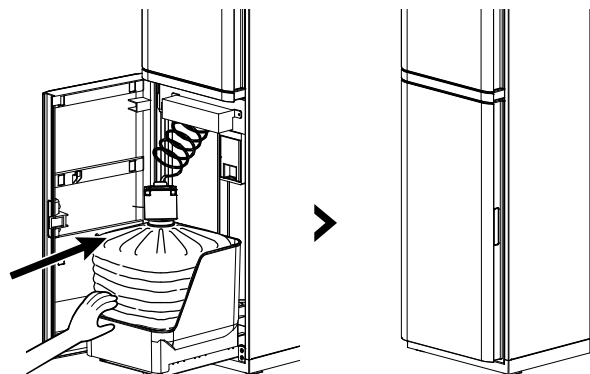


⑥ ボトルキャップに、ロックを解除した受水棒を差し込みます。受水棒が根元まで差し込まれたのを確認し、スライドを戻してロックします。



※ 差し込みが不十分ですと、部品の破損や受水棒が外れる恐れがあります。

⑦ ⑥を奥へ押し込み、扉を閉めます。



⚠ 注意

- ・ 扉が開いた状態では給水しません。
- ・ 扉の開閉時には指挟みにご注意ください。
- ・ 給水ホースを扉に挟まないようご注意ください。
- ・ 扉が閉まらないときは、ボトル・ボトルベースが正しい位置にセットされているか確認してください。
- ・ 給水ホースがウォーターサーバーに接触すると振動で騒音が出る場合があります。
- ・ 5分以上扉が開いているとブザーが鳴ります。扉を閉めると止まります。

初回設置の手順(つづき)

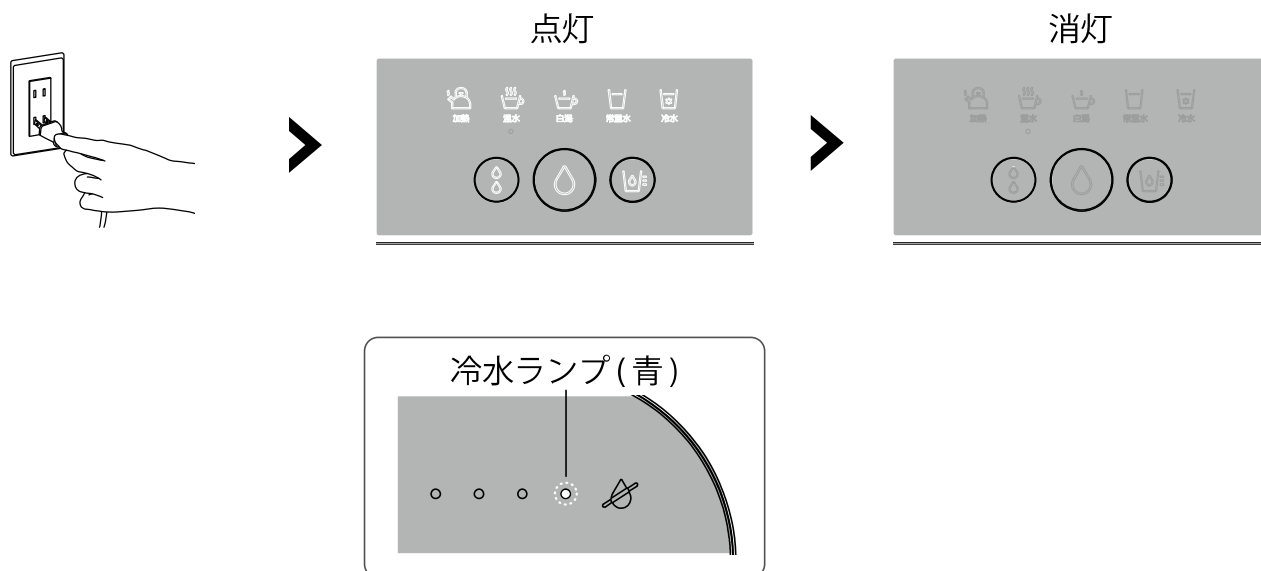
5

出水の確認

※冷却触媒を安定させるため、ウォーターサーバーが届いても1時間は電源を入れないでください。

① 電源プラグをコンセントに差し込みます。

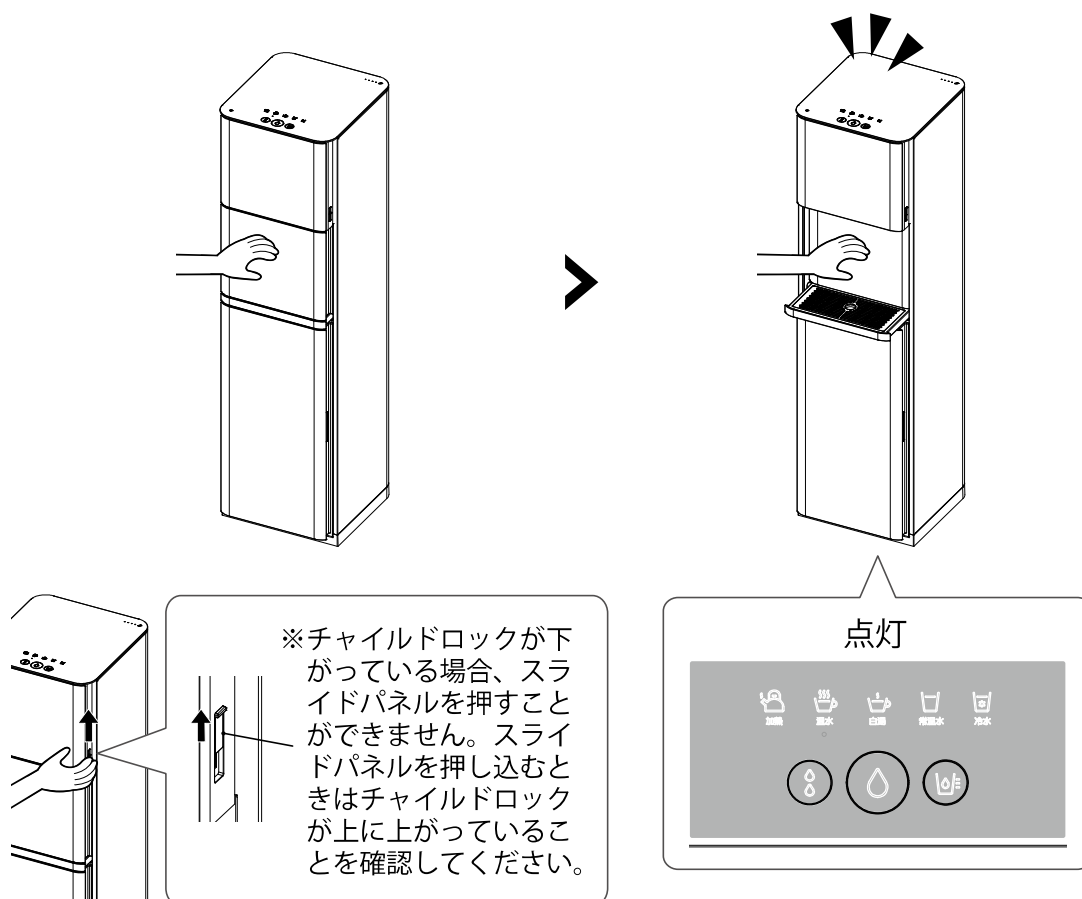
電源が入ったら「ピッ」と音がするのと同時に、操作パネルのタッチスイッチと押しボタンのアイコンが点灯し、消灯します。また、操作パネル右奥の冷水ランプ(青)が点灯し、給水が開始されます。



② 約5分間の給水後、ウォーターサーバー中央のスライドパネルを奥まで押し込んで起動させます。

スライドパネルを奥まで押し込むと、操作パネルが起動し、タッチスイッチと押しボタンのアイコンが点灯します。

※最初に起動したときは冷水スイッチが青く点灯しています。



③ 出水を確認します。

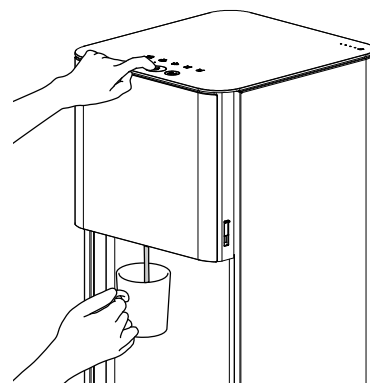
※出水口の下にコップをご用意ください。
冷水が選択されて青く点灯しています。

出水ボタンを押し、「ピッ」と音がすると
出水します。

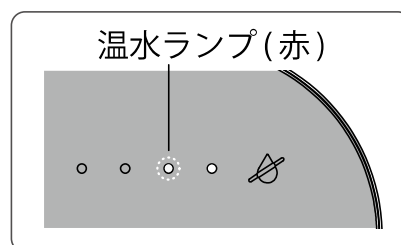
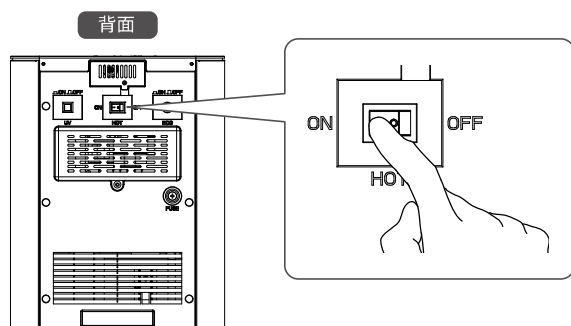
- ・ 出水ボタンを押している間は出水します。
- ・ 出水ボタンから指を離すと出水が止まります。
- ・ 出水時は出水口部分から LED ランプが点灯します。

※この時点では冷水タンク内はまだ適温ではありません。

※衛生的にご利用いただくために、初めはコップ 2 杯程度を捨て水としてください。



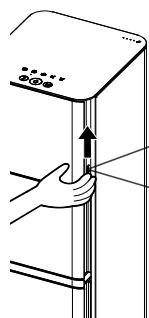
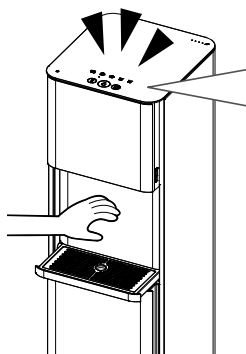
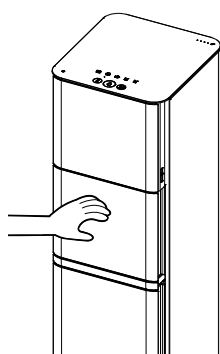
④ ウォーターサーバー背面上部の中央にある HOT スイッチを ON にしてください。 操作パネル右奥の温水ランプ (赤) が点灯します。



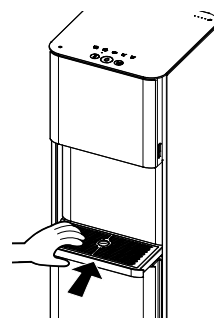
⑤ 約 40 分後に冷水・温水ともに適温になります。

使用方法

ご使用の際は、スライドパネルを奥まで押し込んだ後、操作パネルのタッチスイッチと押しボタンのアイコンが点灯するのを確認してからご使用ください。



※チャイルドロックが下がっている場合、スライドパネルを押すことができません。スライドパネルを押し込むときはチャイルドロックが上に上がっていることを確認してください。

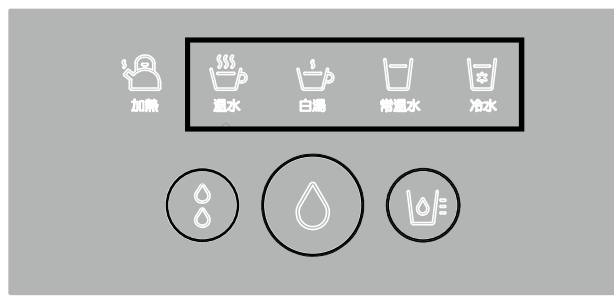


スライドパネルを戻す際は水受け皿を押してください。

△ 注意

- ・水受け皿に無理な力を加えないでください。
- ・スライドパネルを戻すと、操作パネルがロックされます。
- ・スライドパネルを押し込んだ状態で、チャイルドロックを下げないようにご注意ください。スライドパネルが戻らなくなります。

① タッチスイッチの水の種類 (冷水・常温水・白湯・温水) を選択してください。



※10 分間操作がない場合、操作パネルは消灯しますが、いずれかのスイッチ・ボタンを押すことで再度点灯します。

△ 注意

HOT スイッチが OFF の時は温水、白湯と常温水をご利用いただけません。



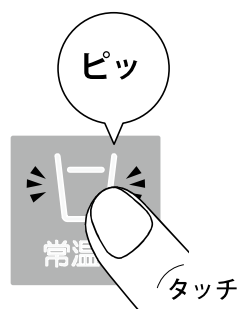
温水

温水スイッチを3秒間長押ししてロックを解除します。「ピッ」と音がすると、赤に点灯し、選択されます。



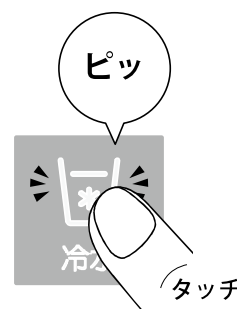
白湯

白湯スイッチを3秒間長押ししてロックを解除します。「ピッ」と音がすると、赤に点灯し、選択されます。



常温水

常温水スイッチを押して「ピッ」と音がすると、青に点灯し、選択されます。



冷水

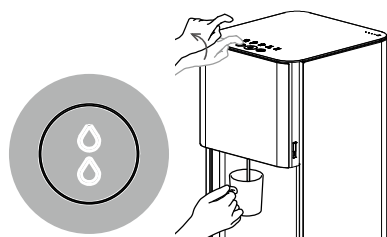
冷水スイッチを押して「ピッ」と音がすると、青に点灯し、選択されます。

- ② 押しボタンの出水方法を選択してください。 ※出水口の下又は水受け皿の上にコップをご用意ください。
 ※タッチスイッチで選択した水の種類によって、押せるボタンが限定されます。選択可能な押しボタンが点灯します。



⚠ 注意

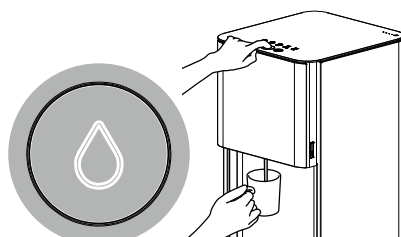
- ・連続出水するときは、もう一度ボタンを押して止めないと約 1L 出続けてしまいますのでご注意ください。
- ・温水と白湯の出水時はやけどにご注意ください。
- ・EMPTY ランプが点灯中はご利用いただけません。
- ・操作パネル上にものを置かないでください。
- ・水をかけたり、濡れた手で操作しないでください。



連続出水

＜使用できる水の種類＞
常温水・冷水

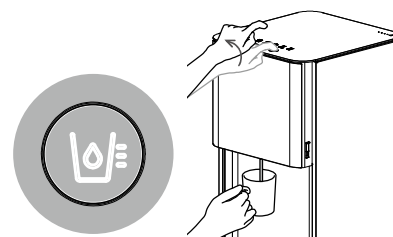
連続出水ボタンを一度押して「ピッ」と音がすると、約 1L まで出水し続けます。出水途中に「ピッ」と音がするまで再度押すと、出水が止まり、リセットされます。



出水

＜使用できる水の種類＞
温水・白湯・常温水・冷水

いずれかのスイッチが点灯中に出水ボタンを押して「ピッ」と音がすると出水します。出水ボタンを押している間出水し続けます。



定量出水

＜使用できる水の種類＞
常温水・冷水

定量出水ボタンを一度押して「ピッ」と音がすると、約 200ml まで出水し続けます。出水途中に「ピッ」と音がするまで再度押すと、出水が止まり、リセットされます。

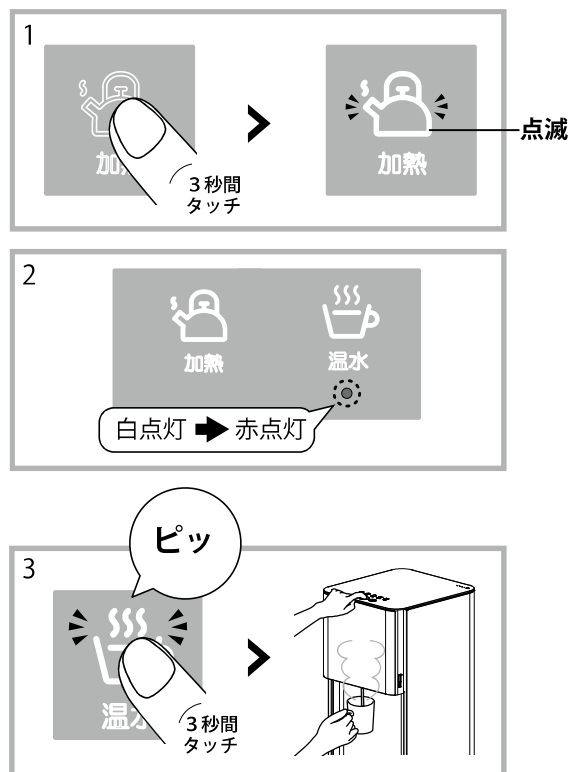
加熱スイッチについて

温水を約 90℃まで再加熱するための機能です。
 通常の温水温度から加熱が完了するまで約 3 分かかります。

1. 加熱スイッチを 3 秒間長押ししてロックを解除します。「ピー」と音がして赤に点滅し、加熱がスタートします。
2. 加熱が完了すると、「ピー」と音がして、加熱スイッチは白点灯に戻ります。また、温水スイッチ下の加熱完了ランプが白点灯から赤点灯に変わります。
3. 加熱された温水を使用する際は、前ページ①の【温水】と、本ページ②の【出水】の手順をご確認ください。

※加熱をキャンセルする場合は、もう一度加熱スイッチを 3 秒間長押ししてください。

※加熱中（点滅中）も冷水・常温水・白湯・温水をそれぞれご利用いただけます。



⚠ 注意

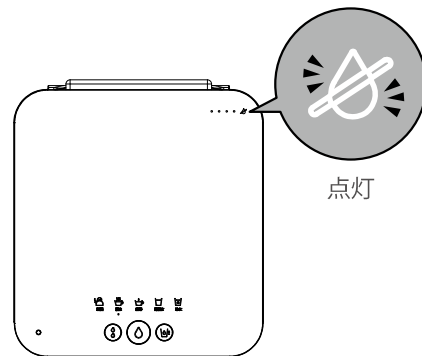
- ・熱い温水の出水時はやけどにご注意ください。
- ・HOT スイッチが OFF の時はご利用いただけません。
- ・EMPTY ランプが点灯中はご利用いただけません。

使用方法(つづき)

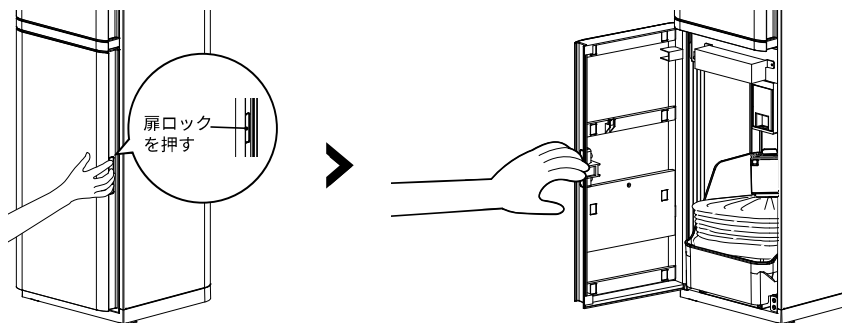
ボトル交換について

操作パネルの右奥にある EMPTY ランプ  が点灯したら、ボトル交換のサインです。

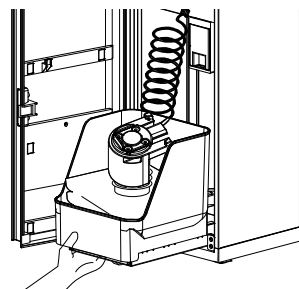
1. EMPTY ランプの点灯を確認します。



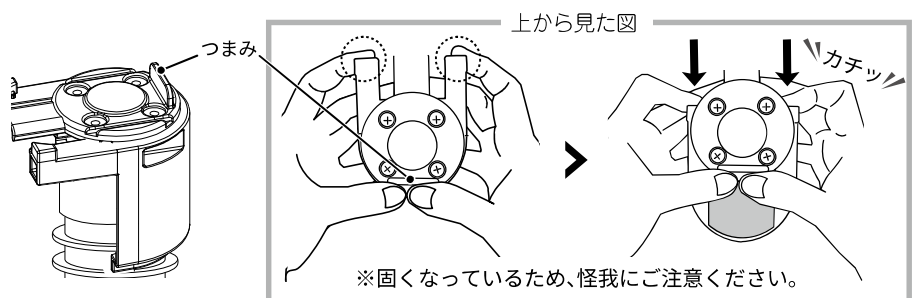
2. 扉ロックを押して、扉を開きます。



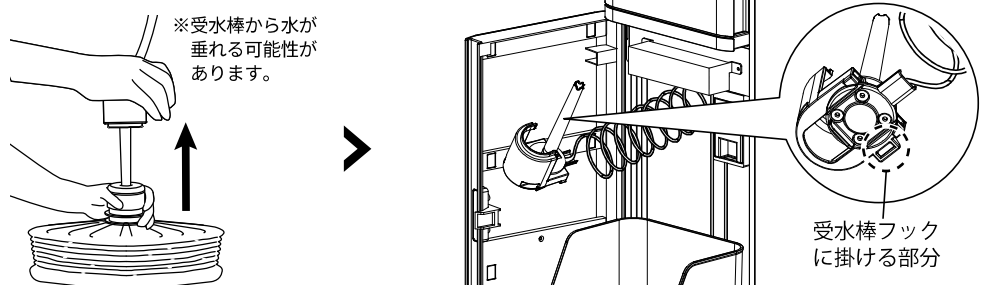
3. ボトルベースを引き出します。



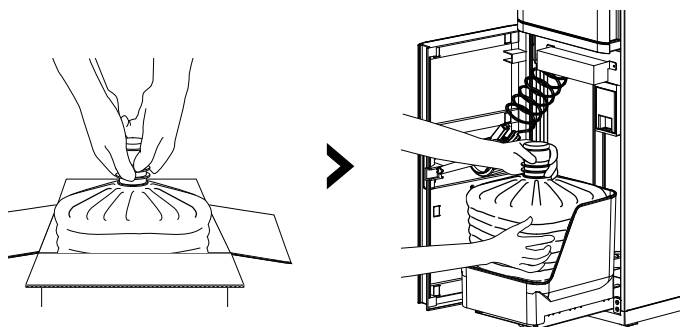
4. 受水棒のつまみを親指で支えながら、 部をスライドさせてロックを解除します。



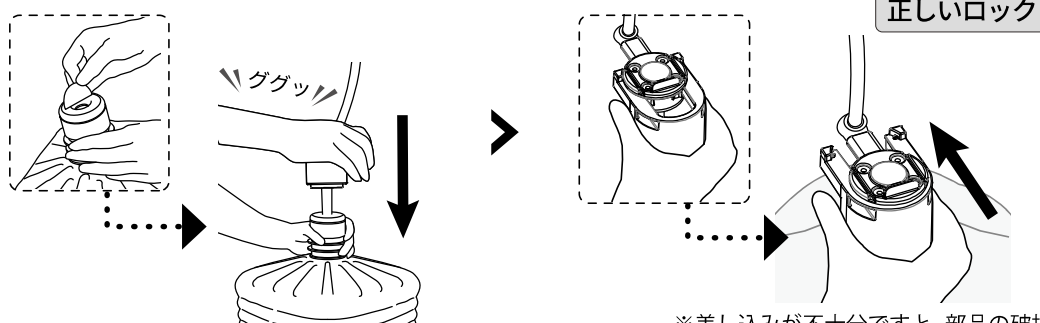
5. 受水棒を空のボトルから引き出し、扉の内側にある受水棒フックに掛けておきます。



6. 箱からボトルを取り出します。
ボトルベースにボトルを乗せます。

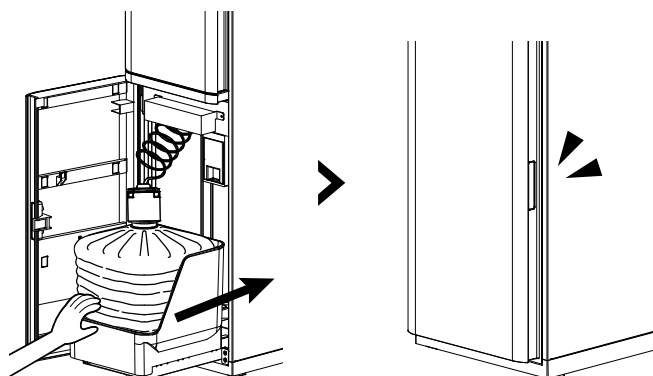


7. ボトルキャップシールをはがし、受水棒をググッと力を入れながら押し込みます。
受水棒が根元まで差し込まれたのを確認し、スライドを矢印の方向へ戻してロックします。

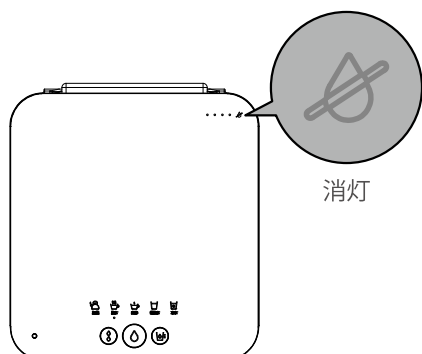


※差し込みが不十分ですと、部品の破損や受水棒が外れる恐れがあります。

8. 受水棒を差し込んだボトルとボトルベースを奥まで押し込み、扉を閉めます。
扉を閉めた後、給水が開始されます。



9. EMPTY ランプが消灯していることを確認してください。



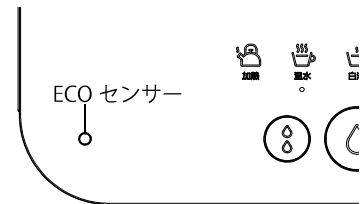
⚠ 注意

- ・扉が開いた状態では給水しません。
- ・扉の開閉時には指挟みにご注意ください。
- ・給水ホースを扉に挟まないようご注意ください。
- ・扉が閉まらないときは、ボトル・ボトルベースが正しい位置にセットされているか確認してください。
- ・給水のチューブがウォーターサーバーに接触すると振動で騒音が出る場合があります。
- ・5分以上扉が開いているとブザーが鳴ります。扉を閉めると止まります。

使用方法(つづき)

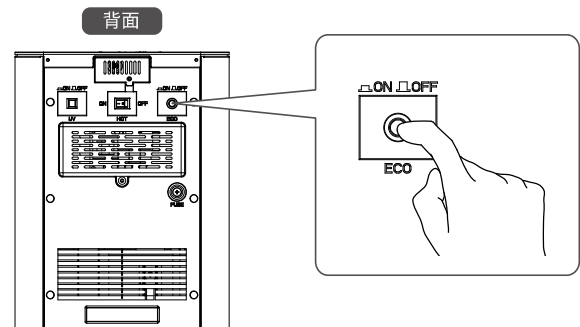
エコモードについて

エコモードを ON にすると ECO センサーが光を感知し、夜間等のお部屋が暗いときに、温水の消費電力を抑えることができます。

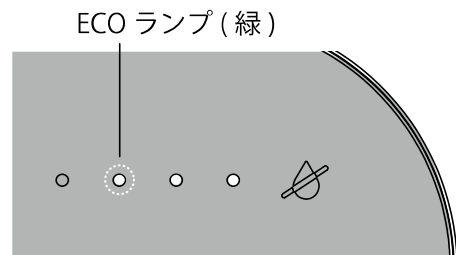


●エコモードを設定するとき

1. 背面の ECO ボタンを ON にします。

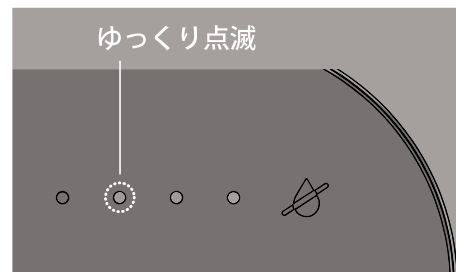


2. 操作パネル右奥の ECO ランプ (緑) が点灯します。

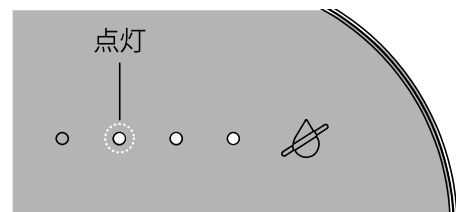


3. お部屋が暗くなると ECO ランプはゆっくり点滅し、エコモードが作動していることをお知らせします。

➡ 温水の加熱が停止します。

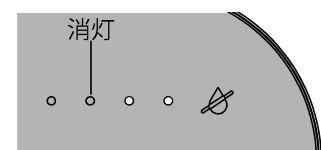
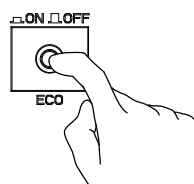


4. お部屋が明るくなると ECO ランプは点滅から点灯に変わり、温水の加熱が始まります。



●エコモードを解除するとき

背面の ECO ボタンを OFF にします。
操作パネル右奥の ECO ランプが消灯します。



※エコモードの作動中、又は解除直後は温水（白湯）の温度が低くなっています。
※長時間暗いお部屋に設置される場合は、エコモードを解除の上ご利用ください。
※HOT スイッチが OFF のときは、ECO ランプが点灯しません。HOT スイッチは常時 ON にしてご利用ください。
※操作パネルの ECO センサーの上に物を置かないでください。

UV 殺菌モードについて

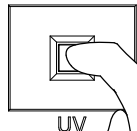
本製品は、冷水タンク内に UV 殺菌灯を内蔵しています。

背面の UV ボタンを ON にすると、操作パネル右奥の UV ランプ (白) が点灯し、UV 殺菌モードが作動します。

UV 殺菌モードはより衛生的にご利用されたい方向けの機能となります。

UV ボタンを OFF のままご使用いただいても衛生上問題はございません。

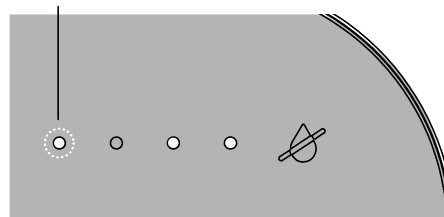
ON OFF



UV



UV ランプ (白)



チャイルドロックについて

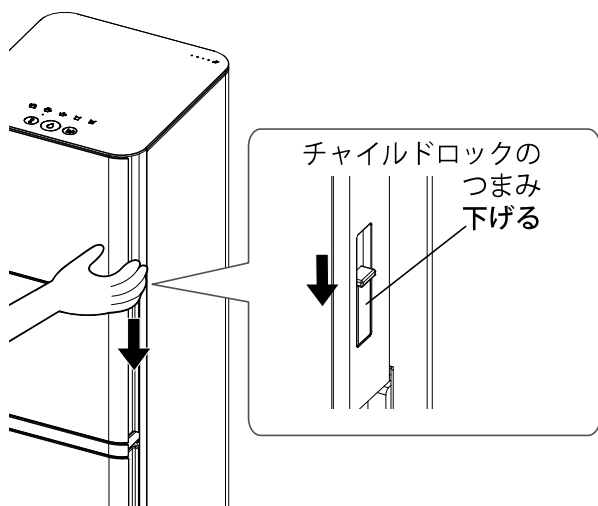
スライドパネルをロックすることで、出水操作がおこなえなくなる機能です。

お子様への安全対策にご使用いただけます。



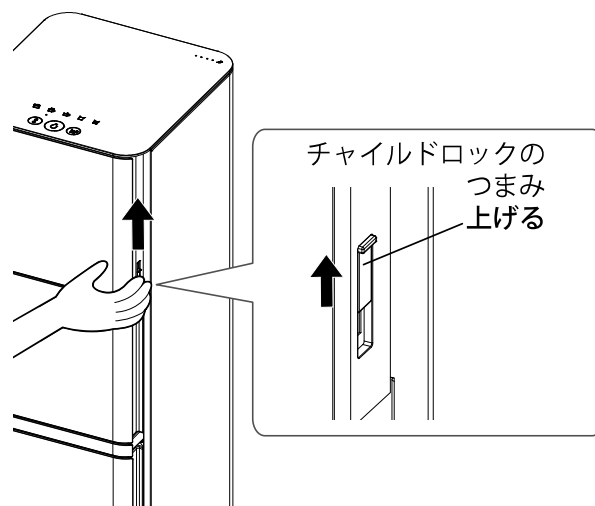
ロックするとき

スライドパネルが閉じられた状態で、右にあるチャイルドロックのつまみを下に下げると、スライドパネルがロックされます。



ロック解除するとき

右にあるチャイルドロックのつまみを上に上げると、スライドパネルのロックが解除されます。



△ 注意

スライドパネルを押し込んだ状態で、チャイルドロックを下げないようにご注意ください。スライドパネルが戻らなくなります。

定期的な清掃のお願い

出水口とその周辺

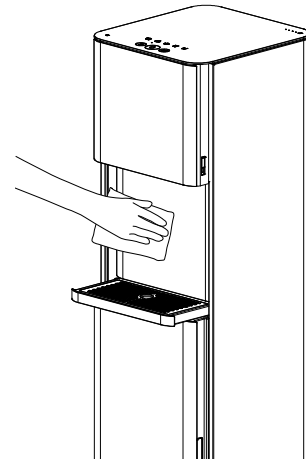
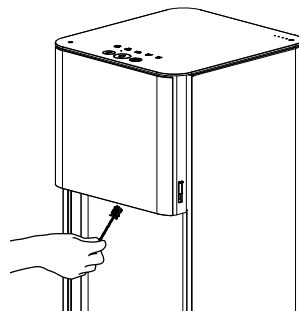
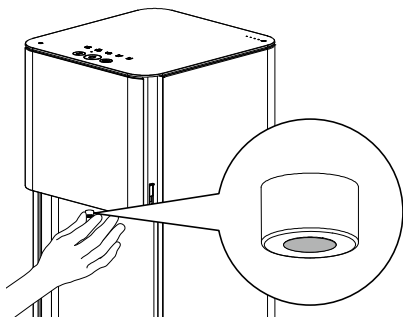
1 週間毎の清掃

出水口は常に湿っており、空気中のちりやほこりが付着しやすくなっています。長い間放置しておくと、異物となってコップに落ちることがあります。

出水口先端のキャップは取り外すことができます。中性洗剤又は水できれいに洗浄し、水気を拭き取って取り付けてください。

また、キャップを取り外した後の出水口の内側もブラシ等で定期的に清掃してください。

出水口周辺は、清潔なふきんやキッチンペーパー等を少し湿らせて汚れを拭き取ってください。



※温水の出水後にお手入れする際は、やけどに十分ご注意ください。

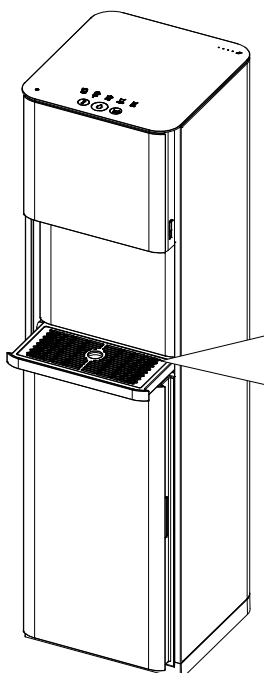
水受け皿と水受けタンク

1 週間毎の清掃

水受け皿のふたとトレイは取り外すことができます。中性洗剤で洗浄し、よくすすいでください。トレイをセットする部分は、乾いたふきんやキッチンペーパー等で水気を拭き取ってください。

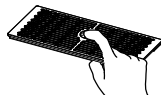
水受け皿のトレイとふたは、水気を拭き取ってから本体にセットしてください。

扉内の水受けタンクは、水受け皿に落ちた水が溜まります。お手入れする際は、溜まった水がこぼれないようゆっくり引き出し、中の水を捨ててから洗浄してください。

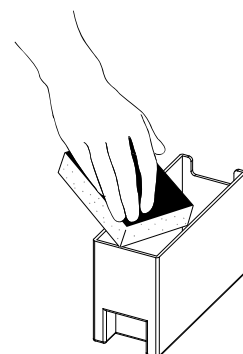
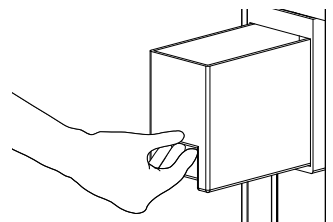
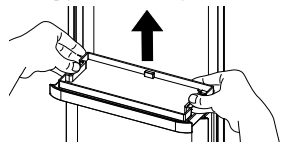


取外し方法

① 穴に指を入れ引出し、



② 両脇をつまんで真上に引き上げます。



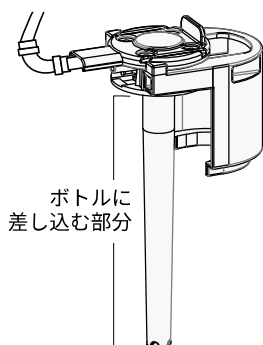
受水棒（ボトルに差し込む部分）とボトルベース

ボトル交換毎の清掃

ボトル交換時は、受水棒やその周辺に付着した水気を乾いた清潔なふきんやキッチンペーパー等で拭き取り、アルコール衛生剤で湿らせた清潔なふきんやキッチンペーパー又は除菌シート等で清掃してください。

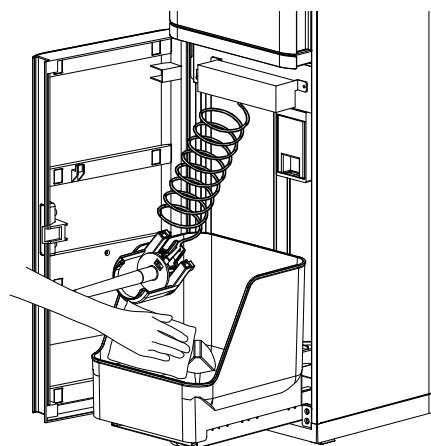
水や汚れが付着したままですと、そこから雑菌が繁殖し不衛生になります。

内部の汚れが気になりましたら、細いブラシ等で清掃してください。



ボトル交換時は、ボトルベース内の水気や汚れを乾いた清潔なふきんやキッチンペーパー等で拭き取り、アルコール衛生剤で湿らせた清潔なふきんやキッチンペーパー又は除菌シート等で清掃してください。

水や汚れが付着したままですと、そこから雑菌が繁殖し不衛生になります。

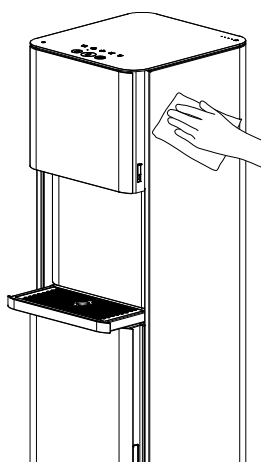


本体と背面部分

1 か月毎の清掃

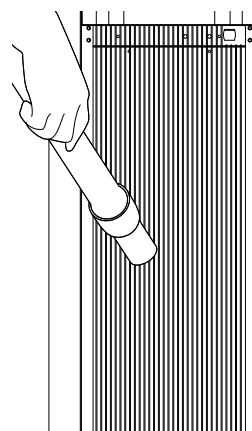
乾いた清潔な布等で拭き取るか、もしくは水を含ませ、よく絞った布等で本体を拭いてください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませたスポンジ等で洗浄したのち、水を含ませ、よく絞った布で拭きあげてください。



※シンナー、ベンジン、アルコール、研磨剤を含む洗剤や硬いたわし等は使用しないでください。
(変色やキズの原因になります。)

付着した綿ほこり等を掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布等をよく絞り、拭いてください。



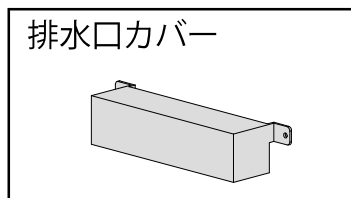
※高温による火傷防止のため、電源プラグを抜いて、しばらくたってからおこなってください。

その他の注意点

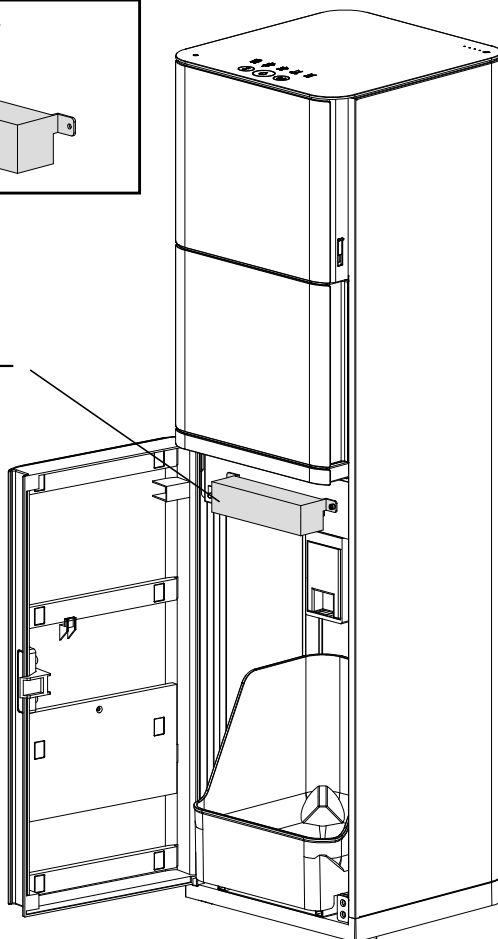
排水口について

扉を開けると上部に排水口カバーがあり、排水口カバーを外すと中に温水排水口と冷水排水口があります。排水口のキャップを外すと勢いよく排水されますので、水抜きをする時以外は絶対に外さないでください。

特に、左側の温水排水口からは熱い温水が排水されますので、ご利用中は絶対に触らないようにしてください。

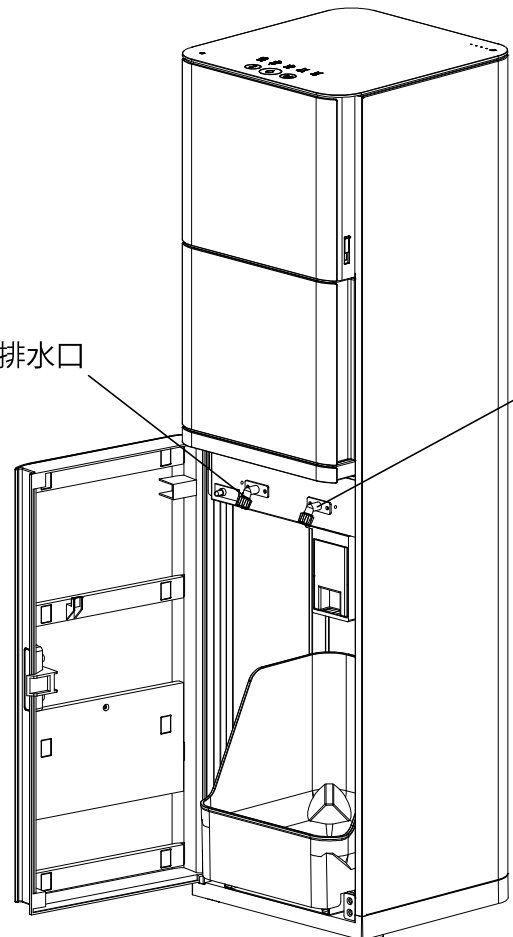


排水口カバー



温水排水口

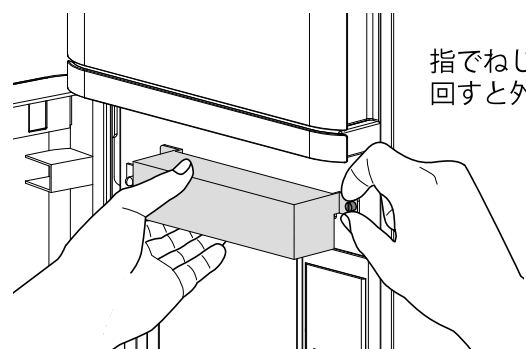
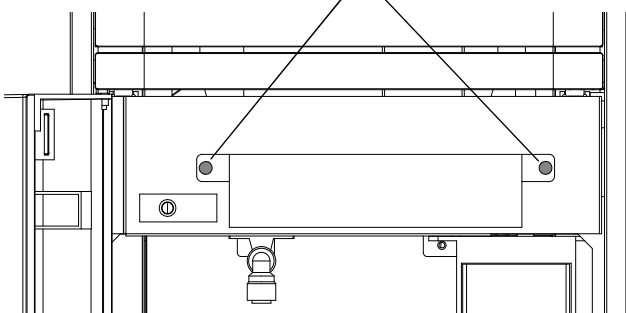
冷水排水口



排水口カバーの取外し方

- ・排水口カバーは、2本のねじで固定されています。
- ・片手で排水口カバーを持ちながら、ねじを手で回して外します。

固定用ねじ（2本）



指でねじをつまんで回すと外れます。

引越し時の水漏れを避けるための水抜き方法

お引越し等でウォーターサーバーを移動するときは、以下の手順で水抜きをしてください。

- ❶ HOT スイッチを OFF にして電源プラグを抜きます。
熱い温水を冷ますため6時間以上経過してから、❷以降の作業をお願いします。
- ❷ ボトルをウォーターサーバーから取り出し受水棒を抜きます。
ボトルを取り出す方法は、P.13「ボトル交換について」2～5をご確認ください。
※受水棒を取り外す際は、ボトル内の水がこぼれないようご注意ください。
※残ったボトルの水は、冷蔵庫に保管する等してお早めにご利用ください。
- ❸ 受水棒は、清潔なポリ袋又はラップに包み、ボトルベースの上に乘せます。
- ❹ 排水口カバーを外し、温水排水口と冷水排水口にあるキャップをそれぞれ外して、水が出なくなるまで排水してください。
勢いよく出ますので大き目のバケツ (8L 以上) を使用してください。
※排水口のキャップは捨てたり、紛失したりしないようご注意ください。
※必ず温水を冷ました上でおこなってください。
- ❺ 排水口のキャップをしっかり締め、排水口カバーを取り付けてください。
- ❻ 扉内の水受けタンクに水が溜まっている場合は、溜まった水がこぼれないようゆっくりと引き出し、中の水を捨ててください。
- ❼ 扉を閉め、ウォーターサーバーを立てた状態でご移動ください。
※ウォーターサーバーの移動の仕方について、「P.7 移動時の注意」をご確認ください。
※ 再度ご利用になる際は、必ず新しいボトルをご用意ください。P.7 ～【初回設置の手順】に沿って設置してください。

エラー表示

製品に何らかの異常が発生した場合は、
操作パネルの右奥のランプ・音でお知らせします。

ランプ点灯状態	音の状態	異常内容	対処
温水ランプの点滅	ピー、ピー、 ピー・・・	温水タンクの温度センサーの故障 温水加熱は停止	電源プラグをコンセントから外し 販売店または取扱店までご連絡く ださい。
冷水ランプの点滅	ピー、ピー、 ピー・・・	冷水タンクの温度センサーの故障 冷水冷却は停止	

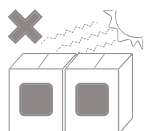
故障かな！？と思ったら

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

症状	原因	対応
操作パネルの表示・ランプが点灯していない	●電源プラグが抜けている	●電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	●スライドパネルが押し込まれていない	●スライドパネルを奥まで押し込んでください。
	●10分以上無操作であった	●10分以上無操作の時は、操作パネルのランプが消灯します。操作パネルのボタンを押してください。
水が出ない 冷水・温水・白湯・常温水	●ボトル内の残水量が少ない ●EMPTY ランプが点いている	●新しいボトルに交換してください。 (P.13 ボトル交換についてを参照してください。)
	●受水棒とボトルキャップの装着不備	●P.8⑥をご参照いただき、受水棒が奥まで差し込まれ、ロックされているかご確認ください。
水が出ない 温水・白湯・常温水	●背面の HOT スイッチが OFF になっている	●HOT スイッチを ON にしてください ※HOT スイッチが OFF のままですと、雑菌の繁殖等により不衛生になり臭いを発することがあります。
水が出ない 温水・白湯	●ロック解除されていない	●温水又は白湯スイッチを 3 秒間長押し (ピーと鳴ってランプが点灯) して、ロックを解除してから、出水ボタンを押してください。
冷水が冷えない	●一度に大量の冷水を出水した	●冷水が冷えるまで 40 分ほどお待ちください。
	●冷水タンクの温度センサーの故障 冷水ランプの点滅と「ピー、ピー」音	●販売店または取扱店までご連絡ください。
温水が熱くない、 白湯がぬるい、 常温水が冷たい	●エコモードが作動中	●ECO ボタンを OFF にして、40 分ほどお待ちください。
	●一度に大量の温水・白湯・常温水を出水した	●温水温度が上がるまで 40 分ほどお待ちください。
温水が熱くない	●温水タンクの温度センサーの故障 温水ランプの点滅と「ピー、ピー」音	●販売店または取扱店までご連絡ください。
エコモードにならない	●室内が明るい	●室内を暗くしてください。 (ほぼ真っ暗な状態で作動します。)
	●ECO ボタンが OFF になっている (ECO ランプが点いていない)	●エコモードを使用する際は、ECO ボタンを ON にしてください。(P.15 参照)
水が漏れている ※水漏れが確認された場合、 先ず電源プラグを抜いてください	●ボトルの損傷	●ボトルキャップからの水漏れ、ボトルに傷がある場合は、新しいボトルに交換してください。
	●排水口のキャップが緩んでいる	●排水口のキャップが緩んでいる場合は、締め直してください。
	●水受けタンクが溢れている	●水受けタンクの水を捨ててください。P.17「定期的な清掃のお願い」を参照してください。
	●内部からの水漏れ ●出水口からの水漏れ	●販売店または取扱店までご連絡ください。
「ピー、ピー」音がしている	●扉が開いている	●一定時間扉を開けたままにするとブザーが鳴ります。扉を閉めてください。
スライドパネルが押し込めない	●チャイルドロックされている	●チャイルドロックを解除してください。P.16「チャイルドロックについて」を参照してください。

Q1. ボトル(未使用品)の保管場所を教えてください。

A1. 直射日光や暖房器具の熱風が当たらない、風通しの良い冷暗所に保管してください。



Q2. ウォーターサーバーの設置場所はどこがいいですか？

A2. 床が丈夫で水平なところかつ、電源が確保できる場所をお願いします。また、屋外や湿度が高くなるところ、不衛生な場所や熱源に近いところ、直射日光が当たる場所は避けてください。

Q3. 使用済みのボトルはどのように処理したらいいですか？

A3. 空になったボトルはリサイクルできます。各自治体の処理に合わせてご対応ください。(ボトル、ボトルキャップ、テープは分別して処理をお願いします。)



Q4. 温水は利用しないので、温水を OFF のまま使用することは可能ですか？

A4. HOT スイッチを OFF のまま使用すると、本体内部が不衛生となり雑菌によりにおいを発することがあります。必ず HOT スイッチを ON のままにご使用ください。

常時 ON



Q5. ボトルの残水量が多いのですが？

A5. 構造上少量の水が残ります。残った水は冷蔵庫で冷やす等してお早めにご利用ください。



Q6. 出水しなくなりましたが、故障したのですか？

A6. EMPTY ランプが点灯していたら新しいボトルに交換してください。また、HOT スイッチが OFF の時は、温水、白湯と常温水はご利用いただけません。HOT スイッチを ON にしてください。

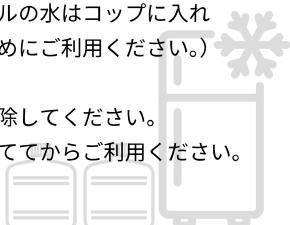


点灯は
ボトル交換のサイン

Q7. 長期不在時の対処方法を教えてください。

A7. 電源と HOT スイッチは切らないでください。(開封したボトルの水は2週間以内にお飲みください。給水が終わった後、残ったボトルの水はコップに入れ冷蔵庫に保管する等して、お早めにご利用ください。)

再度ご使用前には、出水口を掃除してください。その際に、コップ2杯ほどを捨ててからご利用ください。



Q8. 引越し時・移動時の対処法を教えてください。

A8. あらかじめ準備が必要になりますので、以下の手順でおこなってください。

- ① HOT スイッチを OFF にして電源プラグを抜きます。
- ② ボトルをウォーターサーバーから取り出し受水棒を抜きます。
- ③ 受水棒は、清潔なポリ袋又はラップに包み、ボトルベースの上に乗せます。
- ※異物混入を防ぐために受水棒を袋等に入れると効果的です。テープを貼る等して固定してください。
- ※残ったボトルの水はコップに入れ冷蔵庫に保管する等して、お早めにご利用ください。
- ④ 扉内の水受けタンクに水が溜まっている場合は、溜まった水がこぼれないようゆっくりと引出し、中の水を捨ててください。
- ⑤ 扉を閉め、ウォーターサーバーを立てた状態でご移動ください。
- ※ウォーターサーバーの移動の仕方について、「P.7 移動時の注意」をご確認ください。

※更なる水漏れを避けるため、タンク内の水を完全に抜く方法は、P.19 の【引越し時の水漏れを避けるための水抜き方法】をご参照ください。

※再度ご利用になる際は、必ず新しいボトルをご用意ください。新しいボトルは P.8 【ボトルのセット】の手順に沿ってセットしてください。

故障かな!? と思ったら (P.21) をよくお読みいただき、
再度ご確認の上でも不具合がある場合は、販売店または取扱店までご連絡ください。